

3類型	観光資源	通巻番号	8-29-006
地域資源名	美里フットパス	認定日	平成29年10月13日
地域	熊本県美里町	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：着地型観光商品“美里式フットパスツーリズムコース”の開発と販路開拓

会社名： 合同会社フットパス研究所
(法人番号2330003006760)

所在地：熊本県下益城郡美里町馬場749-1

連絡先：TEL：0964-53-9997
FAX：0964-53-9662

H P： <http://www.footpathlabo.jimdo.com>

事業概要(地域産業資源の活用)

美里町は、九州初のフットパス導入地で全国的な先進地である。地域産業資源「美里フットパス」の特徴は、「来訪者を笑顔で迎え、触れ合い交流する」考えが地域住民に浸透し、来訪者が里山や古い街並み等昔からあるありのままの風景に加えて、地域住民との触れ合いや交流を楽しみながら歩くことが出来ることであり、年間3000人を集客している。本事業において既存の15コースの磨き上げや、車いす利用者、研修者、インバウンド向け等の先進性ある新たなコースの開発を行い、美里町へのフットパス目的の来訪者を増やし、売り上げ拡大と交流人口の拡大による地域活性化を目指す。



【美里の棚田を歩く】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

「歩く」をテーマにしたレジャーが増加する中、本事業で開発する観光商品は、旅行者の“地域の暮らしや営みを感じたい”や“適度な運動による健康維持”というニーズに対する訴求力を有していることから、市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

フットパスやウォーキング愛好家、街づくり団体等をターゲットとし、SNSや美里町・熊本県との連携によるPR及び旅行会社や着地型専門サイトでの新たな需要開拓を行う。

◆商品の特性

美里式フットパスは、地域住民の受け入れ態勢が整っており、来訪者が地域住民との触れ合いや交流を楽しみながら歩くことが出来る点が特徴であり、他地域の競合品と比べても競争力がある。



【美里式フットパスツーリズムコース】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

町内の民家、商店、工房、農家等を中心に地元飲食店、ガイド団体、宿泊施設等とも連携し、美里フットパス協会、美里町、美里町商工会等の支援を仰ぎつつ地域を挙げてブランド化に取り組む。



【古い石橋を歩く】